

低層小規模建築物 木造化のすすめ

# 身近なまちの 高齢者福祉施設を木造で

地域施設のつくり手による環境にやさしく安全・快適な福祉施設づくり



## はじめに

林野庁は、民間建築物における木材利用をさらに促進するために、いわゆる「ウッド・チェンジ協議会」を立ち上げ、運営しています。正しくは「民間建築物等における木材利用促進に向けた協議会」といい、経済・建築・木材供給関係者や地方団体等の関係者が一堂に会する官民連携の協議会です。本資料は、協議会の低層小規模建築物グループの活動をまとめたものです。

本グループではこれまで地域のつくり手が取り組みやすい防耐火規制の少ない建築基準法上の「その他の建築物」を対象に様々な木造化モデルを提案してきました。今年度は、建物用途等の適用範囲の拡大を見据えて、「準耐火建築物」の2階建て高齢者福祉施設を対象としてモデルをまとめました。

できるだけ地域の材料、加工、施工体制を活用した、魅力的な木造の高齢者福祉施設を実現するための条件を検討しました。本資料は、そうした条件をもとに、事務局で検討したモデル設計とグループメンバーから提案された2つの木造化モデル案を掲載しています。

本資料は、地域の木造建築を建設する関係者、特に、これまで非住宅木造建築の建設経験が少ない工務店、設計者、施工者等や、地域に根ざして事業を展開している事業主向けにまとめたものです。本資料を積極的に活用することで、地域に寄り添った木造建築が増えていくことを期待しています。

## 大橋 好光

ウッド・チェンジ協議会／低層小規模建築物グループ  
工務店等支援体制の構築事業検討委員会委員長  
東京都市大学名誉教授

## ● 本パンフレットをご活用いただきたい方々

本パンフレットは、以下のような地域施設のつくり手や、事業主の方々の活用を想定しています。

- ① 住宅以外の木造建築物は未経験だが、これから取り組みたいと考えている地域工務店等
- ② 住宅以外の木造建築物に既に取組み始めている地域工務店等
- ③ 地域に根ざして事業を展開している事業主（施主等）

# 木造化・木質化した高齢者福祉施設には、こんなにいいことが！

### 1. 建物の利用者に気持ちがいよと喜ばれています。

- ・雰囲気・居心地がよく、木のあたたかみを感じます。
- ・木の香りに癒され、リラックスすることができます。

### 2. 自発的な活動や積極性を高める効果があります。

- ・利用者に好印象を与える傾向があります。
- ・利用者の不安やストレスを和らげ快適性や満足度を高める可能性があります。

### 3. 建物で働く方が働きやすいと評判です。

- ・木材には湿度調整効果があります
- ・消臭、抗菌、ダニの防除の効果があります。

### 4. 屋内の環境改善や衛生面の向上効果があります。

- ・雰囲気がよく、利用者をサポートする意欲が高まります。
- ・緊張や疲労感が緩和されたとの報告があります。

### 5. 光熱費の削減に適しています。

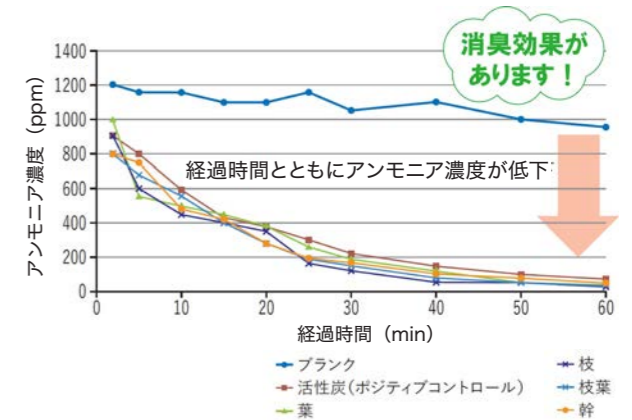
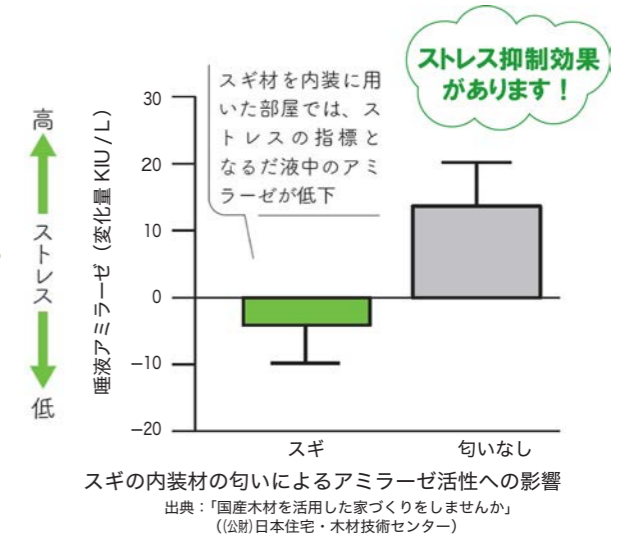
- ・軸組の厚さを利用して断熱を施しやすいため、効率よく断熱性を確保することができます。
- ・断熱・日射遮蔽の措置を施すと省エネ効果が向上し、光熱費を削減しやすくなります。

### 6. 地球環境の保全に貢献できます。

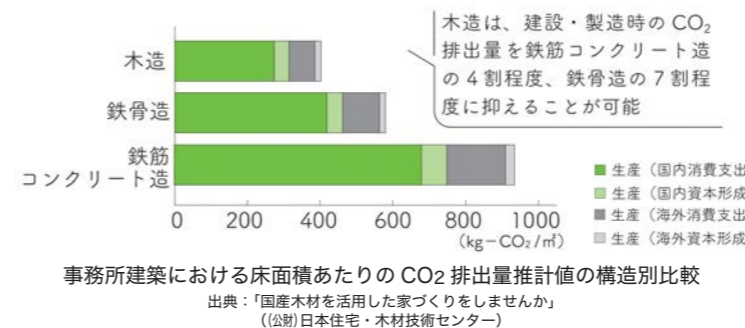
- ・樹木はCO<sub>2</sub>を吸収し、木材の形で貯蔵しています。
- ・木造は他の構造より製造時・建設時のCO<sub>2</sub>排出量が抑えられます。

### 7. 地域経済の活性化に貢献できます。

- ・地域の木材の利用は産地の雇用の機会を創出します。
- ・木造建築の建設に携わる工務店等の事業者の仕事の機会提供にもつながります。



木材チップ等の曝露に対するアンモニア濃度の変化  
出典：「建物の内装木質化のすすめー内装木質化した建物事例とその効果ー」  
(公財)日本住宅・木材技術センター



# 木造による 様々な魅力のある 看護小規模多機能型 居宅介護施設を ご提案します！

## 木造の特性を活かした看多機施設の計画で大切にしたいポイント

地域施設のつくり手による、地域に根ざした看護小規模多機能型居宅介護施設(看多機)を計画するあたり、以下のポイントを大事にしています。

- (1) 高齢者の利用に配慮し、安全性・利便性を高める工夫や木材の効果にも配慮したしつらえ
- (2) 高齢者福祉施設に求められる高い性能の確保
- (3) 「看多機」として効率的なプランニングや、構造的合理性の高い構成
- (4) 地域工務店等が木材の調達や建設が可能な、汎用性の高い構造システム
- (5) 調達がしやすい汎用性の高い材料や、国産材の積極的な活用
- (6) 建物のコスト・工期を縮減するための工夫

## 看護小規模多機能型居宅介護施設(看多機)とは

介護サービスのうち、市町村が指定・監督を行う高齢者向けの地域密着型サービスに「小規模多機能型居宅介護施設(以下、「小多機」)」があります。この「小多機」の発展形として、「小多機」に訪問看護や施設内での医療処置機能を加えた「看護小規模多機能型居宅介護施設(以下、「看多機」)」があり、今後の伸展が期待されています。

### 小多機

利用者の心身の状況や置かれている環境に応じて、利用者の選択に基づき、居宅に訪問し(訪問介護)、または拠点に通わせ(通い)、もしくは拠点に短期間宿泊させ(泊まり)、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事等や機能訓練を行うもの。

### 看多機

「訪問看護」と「小規模多機能型居宅介護」を組み合わせたサービスで、「通い」、「泊まり」、「訪問介護」、「訪問看護」サービスを提供するもの。

この「看多機」は、地域に根ざした施設で、かつ比較的規模が小さいことから地域工務店等が取り組みやすい施設と考えられます。

本事業ではこの「看多機」を対象として、木造化モデル案の検討を行いました。

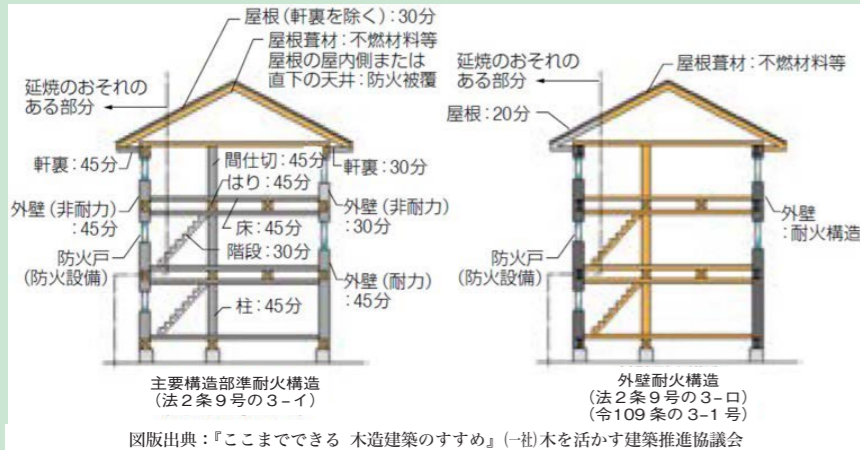
## 木造による準耐火建築物

準耐火建築物(建築基準法(以下、法という)2条9号の3)とは、主要構造部が準耐火構造(法2条7号の2)またはそれと同等の準耐火性能を有するもので、外壁の開口部で延焼のおそれのある部分に防火設備を有する建築物のことをいいます。

法2条9号の3-イによる準耐火建築物は45分間の準耐火性能を有する準耐火構造による建築物です(通称「イ準耐」)。

また、準耐火構造と同等の準耐火性能を有するもの(法2条9号の3-ロ)として、外壁耐火構造(建築基準法施行令(以下、令という)109条の3-1号)とした建築物とすることも可能です(通称「ロ準耐」)。

本事業では、木造化モデルの立地や建物用途の適用範囲の拡大を見据えて、木造化モデル案の準耐火性能をこの「準耐火建築物」としています。



## 木造化モデル案の条件

### ●建物用途

- ・高齢者向けの地域密着型サービスである看護小規模多機能型居宅介護施設
- ・木造らしい魅力的で高齢者の利用に相応しいものとし、かつ、汎用性のあるプラン、構法によるものを目指す。

### ●敷地

- ・立地 : 都市近郊の市街地
- ・防火地域 : 準防火地域

### ●規模

- ・階数 : 2階
- ・延べ面積 : 500 ~ 700 m<sup>2</sup>未満程度

### ●構造・構法

- ・構造 : 純木造
- ・構法 : 木造軸組構造
- ・耐火性能 : 準耐火建築物

### ●基本構成

- ・必要諸室 : デイルーム、地域交流スペース、浴室、宿泊室、事務室、訪問看護ステーション他
- ・基本モジュール : 910mmを基本
- ・スパン : 各構法の特性に応じたスパン
- ・天井高 : 4m材の柱の活用が可能な階高

### ●構造躯体

- ・木構造材料 : 中断面集成材を含む規格流通材を使用し、任意形状加工が可能な特殊プレカット加工機を極力必要としない部材寸法と接合部加工とすることによる留意

提案者名	
特徴	
外観	
階数	
建築面積 (m <sup>2</sup> )	
延べ面積 (m <sup>2</sup> )	1階
	2階
	合計
最高高さ	
階高 (mm)	1階
	2階(軒高さ)
天井高 (mm)	1階
	2階
防耐火性能	
構造躯体の防耐火措置	
スパン割 (m)	
架構形式	2階床
	屋根
主な構造部材	土台
	柱
	大梁
	小梁
	小屋梁
地域に開かれた付加機能	
利用者の充実利用に対し付加した機能	

事務局 (株)アルセッド建築研究所	(一社)JBN・全国工務店協会 (一社)中大規模木造プレカット技術協会	(株)シェルター
国産材の製材・集成材を用いた汎用性の高い架構形式による高齢者福祉施設	国産材・外材の製材・集成材を適材適所に活用した高齢者福祉施設	国産材の製材を用いたトラス構造による外壁耐火構造の高齢者福祉施設
2階	2階	2階
434.34	305.30	343.66
393.41	279.03	326.06
209.16	273.22	238.07
602.57	552.25	564.13
9,250	8,275	9,176
3,550	3,100	2,890
2,800	2,945	2,850
2,500 ~ 3,531	2,550	2,400
2,500 ~ 5,339	2,500	2,400
準耐火建築物 (イ準耐)	準耐火建築物 (イ準耐)	準耐火建築物 (ロ準耐)
一般部: 防火被覆 柱・梁の一部: 燃えしる設計	全て防火被覆	外壁・防火区画部等: 防火被覆 その他: 木現し
3.0 × 1.97 / 3.3 / 4.55 / 6.37	2.73 × 3.67 / 4.55 / 6.55	2.275 × 2.275 / 3.64 / 4.075
大・小梁 登り梁	大・小梁 和小屋	大・小梁 トラス(キングポストトラス)
ヒノキ製材 無等級	ヒノキ製材 無等級	ヒノキ製材 無等級
一般部: スギ製材 乙種二級 現し部: カラマツ集成材 E95-F270	ヒノキ製材 無等級	スギ製材 E70
スギ製材 甲種二級 カラマツ集成材 E95-F270	スギ製材 無等級 ベイマツ製材 E90 オウシュウアカマツ集成材 E105-F300 ベイマツ集成材 E120-F330	スギ製材 E70
スギ製材 甲種二級	スギ製材	スギ製材 E70、E90
下屋: スギ製材 甲種二級 カラマツ集成材 E95-F270 主屋: スギ製材 甲種二級 カラマツ集成材 E95-F270	スギ製材 ベイマツ製材 オウシュウアカマツ集成材 ベイマツ集成材	スギ製材 E70、E90
地域交流スペース、防災備蓄倉庫	地域交流スペース、防災備蓄倉庫	みんなの縁側(地域交流スペース)
小上がり(6畳大)、くつろぎスペース(2階)	小上がり(4.5畳大)、談話コーナー(2階)	リビングミニキッチン、なごみ・こもりポケット



■ 建築計画

- ・利用者が自宅で過ごしているように内装を積極的に木質化し、温かみがあり落ち着いた利用できるしつらえの開放的なダイルームとコンパクトな宿泊室を計画
- ・910mmモジュールを基本としつつ、一部寸法調整を行ったスパンを設定し、高齢者福祉施設の利用方法と適合した効率的なプランニングを実現

■ 構造・構法計画

- ・間仕切り壁の多い1階管理諸室と2階宿泊室を積層させ、スパンの大きいダイルーム及び地域交流スペースのゾーンは開放性を確保するため、構造的な負担が軽減可能な下屋として配置
- ・地域生産体制を踏まえた木材調達、加工コストの軽減を可能とする国産材の製材・集成材を用いた大・小梁と登り梁による効率の良いプランニングと汎用性の高い架構形式を採用

■ 基本データ

延べ面積	602.57㎡
天井高	1階：2,500～3,531mm 2階：2,500～5,339mm
構造用製材の使用比率	83.33%
構造用木材使用量	61.95㎡
構造材による炭素貯蔵量*	46.19t - CO <sub>2</sub>

\*林野庁「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」により算出

■ アピールポイント

(1) 高齢者の利用に配慮し、安全性・利便性を高める工夫や木材の効果にも配慮したしつらえ

- ・介助が容易な宿泊室寸法・家具配置や廊下幅の確保等、高齢者施設の運用に配慮しつつ、合理的な材料調達や施工の省略化が可能な910mmモジュールを基本としたスパンを設定
- ・利用者が自宅で過ごしているような温かみのあるしつらえとするため、内装・家具等を木質化し、癒し効果・覚醒効果等を促進するとともに、転倒時の安全性を向上

(2) 高齢者福祉施設に求められる高い性能の確保

- ・軒の深い勾配屋根や開口部回り等の庇などによる保護・排水性の確保、耐久性の確保による維持管理措置の省力化・コストの低減、2階床の遮音性や振動軽減に配慮した性能の担保、及び汎用性のある断熱材充填による効率のよい断熱性の確保に配慮

(3) 「看多機」として効率的なプランニングや、構造的合理性の高い構成

- ・1階は管理のしやすい管理諸室、地域に開かれた一体的な利用も可能なダイルームと地域交流スペース、休息や静養にも利用可能な小上がりを配置した他、災害時の地域住民の受け入れや備蓄品の提供を想定した災害備蓄倉庫を配置。2階はコンパクトな宿泊室と水回りを有する宿泊室を配して多様な要求に対応するとともに、他の利用者とも交流が可能なくつろぎスペースを配置
- ・耐力壁は外周とコア回りに限定して配置し、将来的な改修の自由度を確保
- ・構造材は防火被覆を施すことを基本とするが、利用者が長時間滞在する1階ダイルーム回りは積極的に木質化し、一部の柱・梁に燃えしる設計を採用

(4) 地域工務店等が木材の調達や建設が可能な、汎用性の高い構造システム

- ・特殊な材料や接合形式は用いない汎用性の高い架構形式とし、地域工務店等が、住宅建設の施工技術を工夫・向上させて建設が可能

(5) 調達しやすい汎用性の高い材料や、国産材の積極的な活用

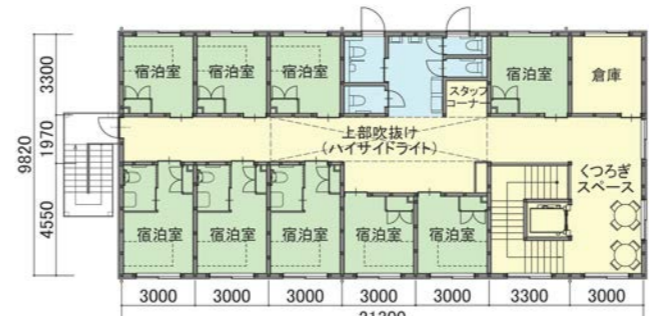
- ・120mm幅の国産材規格流通製材・集成材の活用を基本とし、住宅用プレカット加工機で加工が可能な寸法で納まる架構形式を採用

(6) 建物のコスト・工期を縮減するための工夫

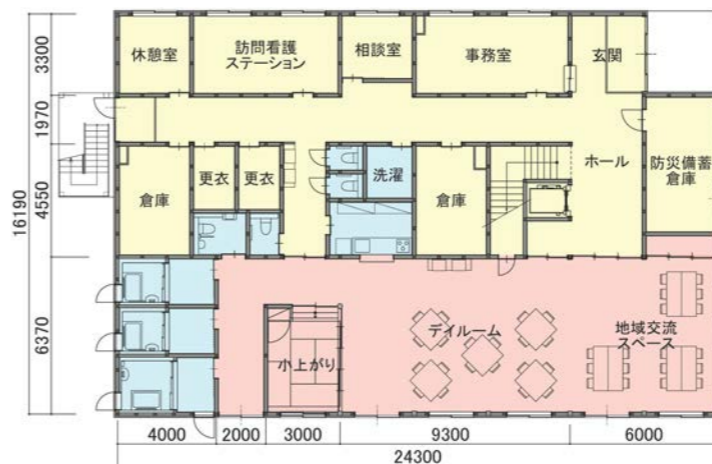
- ・調達や加工のしやすい寸法の部材選定と汎用性の高い架構形式の採用により、材料調達時間、プレカット加工・施工手間及びコスト等を抑制

(7) その他

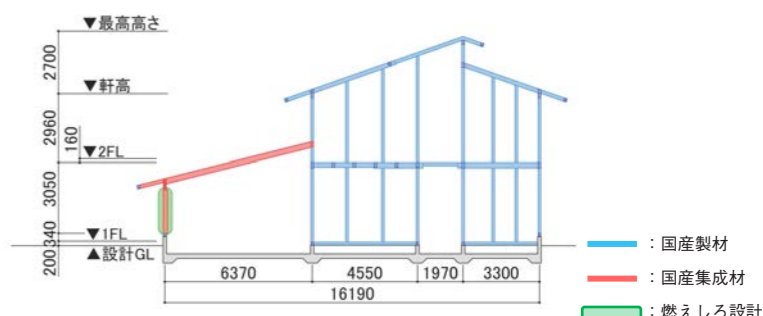
- ・準耐火構造による外壁の上に木板を張り、耐火性能の担保と意匠性向上の両立を実現
- ・設備機器等を設けるゾーンを1階天井及び屋根の防火被覆層の下に設け、設備と防火被覆との取り合いを壁貫通部分に限定し施工性を向上させるとともに設備等の更新容易性を担保



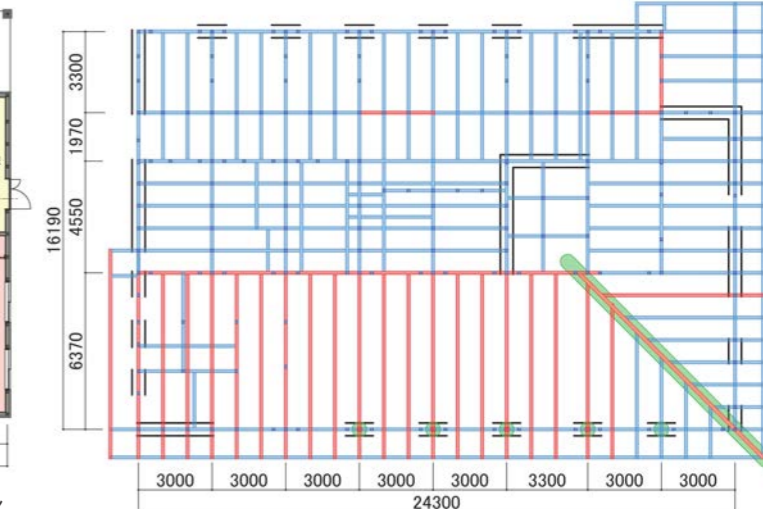
2階平面図  
介護のしやすさを考慮した3mスパンの宿泊室(9室)と他の利用者との交流を促すくつろぎスペースを配置



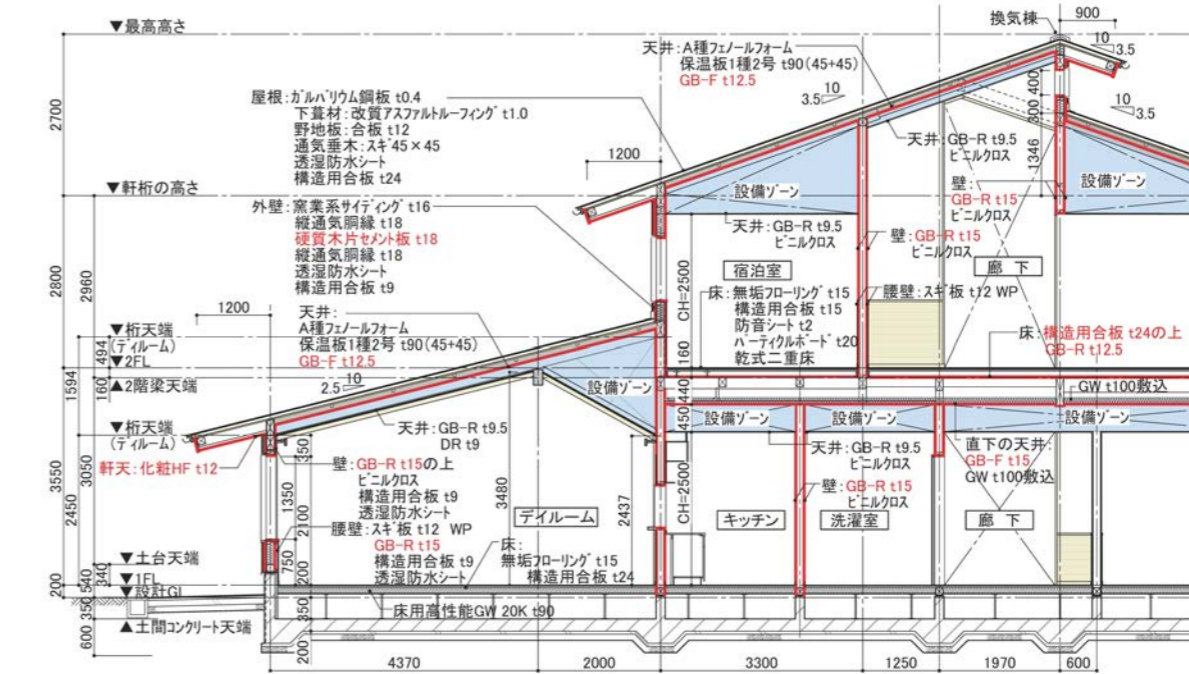
1階平面図  
北側のゾーンに機能が特化された小さな空間をまとめ、南側のゾーンに高齢者・地域住民の多様な利用が可能な開放的な空間を配置



軸組図  
スパンの小さい主屋部分は国産製材、スパンの大きい下屋部分は国産集成材を活用



2階伏図及び下屋伏図  
国産材のスギ製材を基本とし、スパンの大きな部分にカラマツ集成材を活用。耐力壁は外周部及びコアに限定して配置し、将来的な改修の自由度を確保



短計図  
高勾配の軒の深い屋根や外壁・開口部回りの庇、2階床の遮音性の確保や振動軽減に配慮した床構成の採用、防火被覆の下層への設備機器の施工や将来の更新の容易性に配慮

■ 主な構造部材

土台	ヒノキ製材	無等級材	120×120
柱	一般	スギ製材	乙種二級 120×120/180
	現し	カラマツ集成材	E95-F270 180×180 (燃えしる 35mm)
大梁	スギ製材	乙種二級	120×150/240
	一部	カラマツ集成材	E95-F270 120×300
小梁	スギ製材	乙種二級	120×150/240
小屋梁	下屋	スギ製材	乙種二級 120×150
		カラマツ集成材	E95-F270 120×240/150×480(燃えしる 35mm)
	主屋	スギ製材	乙種二級 120×180
		カラマツ集成材	E95-F270 120×180



ダイルーム内観  
床、腰壁、建具等の内装を木質化し温かみのあるしつらえとするともに、転倒時の床・壁の安全性を向上



■建築計画

- ・利用者が自宅で過ごしているように内装を積極的に木質化し、温かみがあり落ち着いたしつらえによるダイルム及び管理諸室の上にコンパクトな宿泊室を積層させた効率的な構成による計画
- ・910mmモジュールを基本としたスパンの組み合わせによる、高齢者福祉施設の利用方法と適合した効率的なプランニングを実現

■アピールポイント

(1) 高齢者の利用に配慮し、安全性・利便性を高める工夫や木材の効果にも配慮したしつらえ

(2) 高齢者福祉施設に求められる高い性能の確保

(3) 「看多機」として効率的なプランニングや、構造的合理性の高い構成

(4) 地域工務店等が木材の調達や建設が可能な、汎用性の高い構造システム

(5) 調達しやすい汎用性の高い材料や、国産材の積極的な活用

(6) 建物のコスト・工期を縮減するための工夫

(7) その他

■構造・構法計画

- ・平面的にコンパクトな施設とするために、スパンの大きいダイルムの上に間仕切り壁の多い宿泊室を積層させ、極力国産材を活用しつつ、荷重条件に応じた合理的な材料選定を計画
- ・地域生産体制を踏まえた木材調達、加工コストの軽減を可能とするため、汎用性の高い材料を用いた大・小梁と和小屋による効率の良いプランニングと合理的な架構形式を採用

- ・高齢者施設の運用に配慮しつつ、合理的な材料調達や施工の省略化が可能な910mmモジュールを基本に、桁行方向は2.73mスパン、梁間方向は4.55/3.64mスパンとし、廊下のみ幅員確保のため2mスパンとした効率的なスパン設定を採用
- ・利用者が自宅で過ごしているような温かみのあるしつらえとするため、腰壁、天井、建具、家具等の内装を木質化し、癒し効果、覚醒効果等を促進

- ・勾配屋根や外壁及び開口部回りの庇などによる保護・排水性の確保、耐久性の確保による維持管理措置の省力化・コストの低減、2階床の遮音性や振動軽減に配慮した性能の担保、及び汎用性のある断熱材充填による効率のよい断熱性の確保

- ・1階は管理のしやすい管理諸室、地域に開かれた一体的な利用も可能なダイルムと地域交流スペース、休息や静養にも利用可能な小上がりを配置した他、災害時の地域住民の受け入れや備蓄品の提供を想定した災害備蓄倉庫を配置。2階には、看護ステーションを配置し、ケアのしやすい宿泊室と他の利用者とも交流が可能な談話コーナーを配置
- ・無等級材を積極的に活用するために、構造材には防火被覆を施し断面寸法を抑えるとともに、開放的なダイルムの上に壁の多い室を積層させた部分の床梁には集成材を活用
- ・耐力壁は外周に限定して配置し、将来的な改修の自由度を確保

- ・特殊な材料や接合形式は用いない汎用性の高い架構形式とし、地域工務店等が、住宅の仕様や既往の施工技術を準用・工夫して建設が可能

- ・国産材及び輸入材の120mm幅の規格流通製材・集成材を活用し、住宅用プレカット加工機で加工が可能な寸法で納まる架構形式を採用

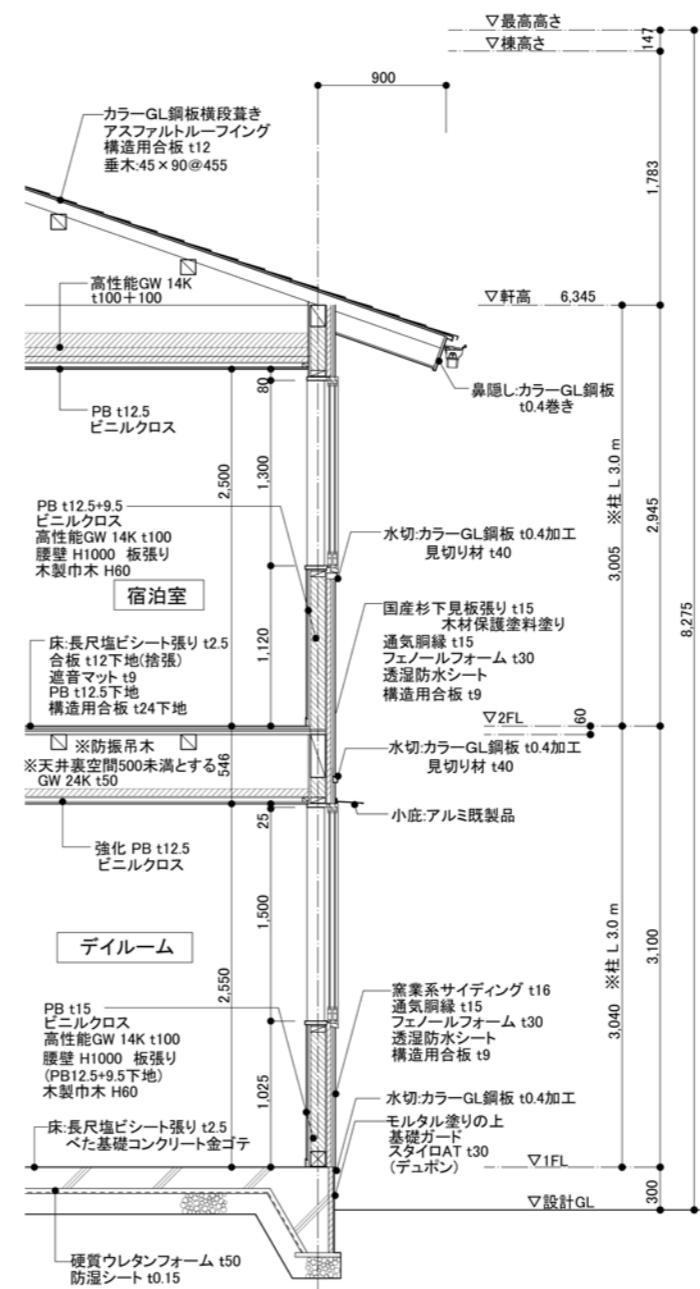
- ・調達や加工のしやすい寸法の部材選定と汎用性の高い架構形式の採用により、材料調達時間、プレカット加工・施工手間及びコスト等を抑制

- ・高断熱仕様による外壁板張準耐火構造（大臣認定取得予定）を採用

■基本データ

延べ面積	552.25㎡
天井高	1階：2,550mm 2階：2,500mm
構造用製材の使用比率	78.21%
構造用木材使用量	44.38㎡
構造材による炭素貯蔵量*	36.13t - CO <sub>2</sub>

\*林野庁「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」により算出



■断熱計画

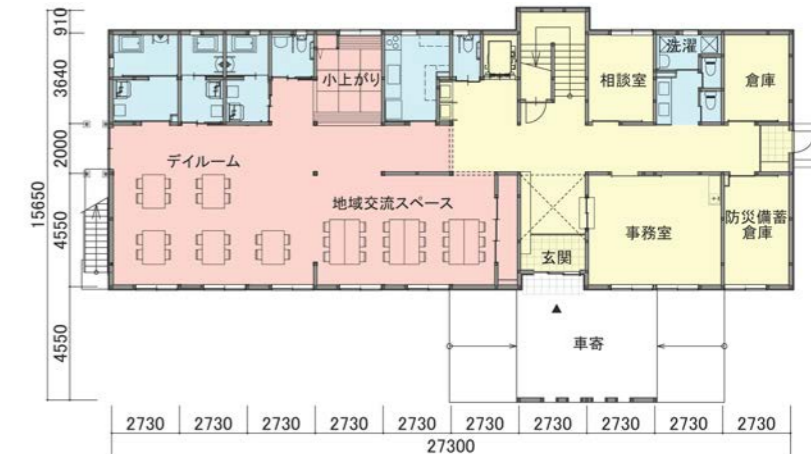
高勾配の軒の深い屋根や外壁及び開口部回りの庇などによる排水・止水性の確保の他、2階床の遮音性の確保や振動軽減に配慮した床構成、高断熱仕様による外壁板張準耐火構造（大臣認定取得予定）を採用



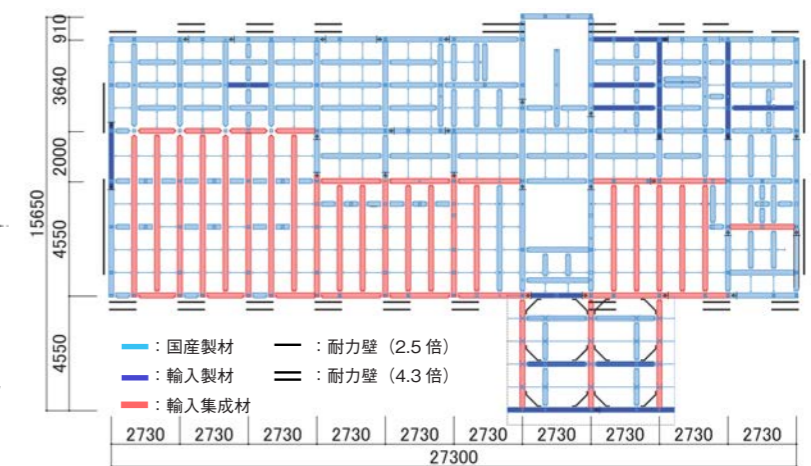
ダイルム内観  
腰壁、建具、家具等の内装を木質化し、温かみのあるしつらえを実現



2階平面図  
コンパクトな宿泊室（9室）を配し、利用者間の交流を促す談話コーナーを配置するとともに、宿泊者もケアしやすい看護ステーションを配置



1階平面図  
東側に管理のしやすい管理諸室をまとめ、西側に個別利用と一体利用が可能な開放的なダイルムと地域交流スペースを配置



2階伏図  
国産材のスギ製材を基本とし、スパンの大きな部分にオウシュウアカマツ集成材を活用。耐力壁は外周部に限定して配置し、将来的な改修の自由度を確保

■主な構造部材

土台	ヒノキ製材	無等級材	120×120
柱	ヒノキ製材	無等級材	120×120
大梁	スギ製材	無等級材	120×180 / 210
	ベイマツ製材	E90	120×240
	オウシュウアカマツ集成材	E105 - F300	120×300
	ベイマツ集成材	E120 - F330	150×450
小梁	スギ製材	無等級材	120×150 / 180
小屋梁	スギ製材	無等級材	120×150
	ベイマツ製材	E90	120×300
	オウシュウアカマツ集成材	E105 - F300	120×300
	ベイマツ集成材	E120 - F330	150×360





発注者の満足度の高い木造建築をつくるには、「施工管理図書」が必要です



非住宅・木造低層小規模建築物 施工管理図書作成の手引き



これからの事務所建築は木造でつくる時代です



建ててみましょう！木造で



木造低層小規模建築物の実践方策の手引き



木造低層小規模建築物事例集



木造で建てられます 2階建て小規模店舗



低層小規模建築物 木造化のすすめ



内装木質化した建物事例とその効果



建てるのなら、木造で



## 本資料は以下の皆様の参加により作成しました

木造化モデル案のお問い合わせ先 木造化モデル案の著作権は提案各社に属します。

(株)アルセッド建築研究所	☎ 03-3409-4532	tokyo@alsed.co.jp	<a href="https://www.alsed.co.jp/">https://www.alsed.co.jp/</a>
(一社)JBN・全国工務店協会	事業部 ☎ 03-5540-6678	shimada-k@jbn-support.jp	<a href="https://www.jbn-support.jp/">https://www.jbn-support.jp/</a>
(一社)中大規模木造プレカット技術協会	事務局 ☎ 0545-37-2465	contact@precut.jp	<a href="https://www.precut.jp/">https://www.precut.jp/</a>
(株)シェルター	お客様問い合わせ室 ☎ 0120-314-100	toiawase@shelter.inc	<a href="https://shelter.inc/">https://shelter.inc/</a>

## ウッド・チェンジ協議会 / 低層小規模建築物グループ 参加団体・企業名簿

委員長：大橋 好光(東京都市大学名誉教授)

(一社)中大規模木造プレカット技術協会	<a href="https://www.precut.jp/">https://www.precut.jp/</a>
(一社)JBN・全国工務店協会	<a href="https://www.jbn-support.jp/">https://www.jbn-support.jp/</a>
(一社)日本木造住宅産業協会	<a href="https://www.mokujukyo.or.jp/">https://www.mokujukyo.or.jp/</a>
(一社)全国小規模多機能型 住宅介護事業者連絡会	<a href="https://www.shoukibo.net/">https://www.shoukibo.net/</a>
日本マクドナルド(株)	<a href="https://www.mcd-holdings.co.jp/">https://www.mcd-holdings.co.jp/</a>
SMB 建材(株)	<a href="https://www.smb-kenzai.com/">https://www.smb-kenzai.com/</a>
(株)シェルター	<a href="https://shelter.inc/">https://shelter.inc/</a>
住友林業(株)	<a href="https://sfc.jp/">https://sfc.jp/</a>

(株)竹中工務店	<a href="https://www.takenaka.co.jp/">https://www.takenaka.co.jp/</a>
東急建設(株)	<a href="https://www.tokyu-cnst.co.jp/">https://www.tokyu-cnst.co.jp/</a>
ナイス(株)	<a href="https://www.nice.co.jp/">https://www.nice.co.jp/</a>
ポラス(株)	<a href="https://www.polus.co.jp/">https://www.polus.co.jp/</a>
三菱地所(株)	<a href="https://www.mec.co.jp/">https://www.mec.co.jp/</a>
ライフデザイン・カバヤ(株)	<a href="https://lifedesign-kabaya.co.jp/">https://lifedesign-kabaya.co.jp/</a>
中国木材(株)	<a href="http://www.chugokumokuzai.co.jp/">http://www.chugokumokuzai.co.jp/</a>
銘建工業(株)	<a href="https://www.meikenkogyo.com/">https://www.meikenkogyo.com/</a>
ALSOK介護(株)	<a href="https://kaigo.alsok.co.jp/">https://kaigo.alsok.co.jp/</a>

事務局：(公財)日本住宅・木材技術センター  
(株)アルセッド建築研究所

低層小規模建築物 木造化のすすめ 身近なまちの高齢者福祉施設を木造で

## 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

〒136-0075 東京都江東区新砂 3-4-2  
TEL 03-5653-7662 FAX 03-5653-7582 <https://www.howtec.or.jp/>

このパンフレットの文章・写真・表等の無断複製・転載を禁じます。

このパンフレットは令和6年度補正林野庁補助事業「工務店等支援体制の構築」にて作成しました。  
編集・制作／(株)アルセッド建築研究所